

# 自然教育園のクモ類

小野展嗣\*・新海栄一\*\*

Spiders from the Garden of the Institute for Nature Study,  
Shirogane, Tokyo, Japan (Arachnida, Araneae)

Hirotsugu Ono\*, Eiichi Shinkai \*\*

## はじめに

自然教育園のある港区内の一帯は、東京都心の西南部の台地（現在の標高はおよそ15~30m）にあって、もともとの植生は常緑広葉樹林であったと推測されている。このあたりには縄文時代にすでに人が住んでいた証拠があり、奈良時代からは継続的に人為が加わったと想像される。江戸時代になると幕府の直轄地となり松平讃岐守が代々下屋敷とし、当時の地図をみるかぎり周囲は一面武家屋敷と田畑で、かなり「市街化」が進んでいたと判断される。明治以降は陸軍や皇室林野局の所轄（白金御料地）となり曲折があったが、戦後、文部省に移って昭和24年（1949）11月3日に国立自然教育園として一般に公開されてからはほぼ同じ姿を保っている（鶴田・坂元, 1978）。

現在の面積は約20万平方メートル（皇居の約5分の1）で、植物相は雑木林や庭園の趣きから徐々に常緑広葉樹林へ遷移しているという。また、自然の湧水と流れがあることは特筆すべきことであろう。それにしても、東京が首都として発展する過程で、周囲は完全に都市化されたにもかかわらず、これだけの緑地が保存されていることはほとんど奇蹟に近い状況といっても過言ではない。白金の自然教育園はいまや貴重な緑地であると断言でき、そこに生息するクモ類を継続的に調査研究することは学術的にもたいへん興味深いことであると考えられる。

自然教育園の本格的なクモ類の調査は、昭和24年（1949）に高島春雄によって基礎動物調査の一環として行なわれたのが最初のものである。その採集品は植村利夫によって同定され、約40種が東亜蜘蛛学会（現日本蜘蛛学会）の会誌 *Acta Arachnologica* に簡単に報告されている（高島, 1950）。その1年後には、昭和22年から23年（1947~1948）にかけて白金小学校の児童が同園内で採集したクモ5種が追加された（高島, 1951）。

植村利夫（1954）は昭和25年度の文部省科学研究費補助金による調査研究の結果の一部として冬季

---

\* 国立科学博物館動物研究部 Department of Zoology, National Science Museum, Tokyo, 3-23-1 Hyakunin-cho, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0073 Japan

\*\* 〒185-0011 東京都国分寺市本多1-6-6 1-6-6 Honda, Kokubunji-shi, Tokyo, 185-0011 Japan

に東京都内各地で採集したクモ63種を報告している。このなかにおそらく自然教育園内の資料も含まれているものと思われるが、明記されていない。それには、同園内が採集禁止であったという事情もあったものと推察される。

昭和38年(1963)に同園によって編纂された動物目録のなかに62種のクモが記録されている(自然教育園編, 1963)が、この目録は前述の高島の記録が基礎になっているもので、学名も古く、検討を要するものが多く含まれている。しかし、この目録が初出となっている種がいくつかあるので、あるいは、その間に公表された文献を見落としているのかもしれない。

山川(1974)はベートトラップによって都内から得られたクモを28種記録している。その中には採集地が詳しく記載されていないが、この記録はすべて自然教育園内に仕掛けられた糖蜜および腐肉トラップのなかに落ちたクモの標本に基づくものである(山川私信, 2001)。その翌年、山川・久居(1975)が報告した22科98種の目録は、良い図鑑が刊行されてクモの同定が比較的容易になった1960年以降では最初のものである。ただし、「調査した環境には林内の落葉層が含まれておらず、本格的な調査が実施されれば、全体で150~180種が記録されるものと考えられる」と述べている。それを補うように、昭和53年から54年(1978~1979)にかけては、新海(1981)がおもに土壌性のクモを調査し32種を得ている。こうした調査の結果は26科116種の目録にまとめられている(自然教育園, 1981, 1984)が、種数的には山川・久居の推測値をかなり下回っていた。

そのほか、大野(1976)は都区内各地から八木沼健夫同定による106種を報じ、そのなかに自然教育園のものも多く含まれている可能性があるが、産地が特定できるのはジョロウグモだけである。久居(1989, 1990, 1991, 1993)は折りにふれて6種のクモの園内での新たな採集記録を報告している。また同園が開催している日曜野外案内では、毎年秋にジョロウグモの観察が行なわれていることも付記しておきたい。

今回の新たな調査研究に際して、筆者らは、梅林 力、工藤泰恵、高橋 登、貞元己良、笹岡文雄の各氏(いずれも日本蜘蛛学会会員)とともに7人で調査隊を結成し(図8)、平成10年(1998)8月から12年(2000)5月にかけて自然教育園内のほぼ全域において春夏秋冬にわたり計8回の採集調査を行ない、多数の標本を得た。また、ほかの動物群の研究者が採集したクモ類の標本も筆者らのもとにもたらされた。

本稿では、上述の標本を同定した結果と過去の記録とを合わせて目録を作成し、現在の同園内のクモ相の状況を明らかにしたい。

本論に先立ち、採集調査の便宜をはかってくださった自然教育園の久居宣夫、矢野 亮両氏に深く感謝の意を表したい。また、調査を快く引き受けられた上述の調査隊の各氏のほか、採集、標本整理、描画などにご協力くださった渡辺芳美氏、調査にご協力くださった新海明氏、従来の記録についてご教示くださった山川守氏、ご自身の甲虫の調査のかたわらクモも多数採集してくださった野村周平氏に厚く御礼申し上げる。

なお、本研究は平成10年度~12年度文部省(文部科学省)科学研究費補助金[基盤研究(B)(1)「国立科学博物館附属自然教育園における自然生態系特別調査」(課題番号10400005)]を受けて行なった。

## 1. 調査の概要と研究方法

調査日は、1998年8月1日、9月19日、12月19日、1999年7月10日、9月18日、12月18日、2000年3月4日、5月27日の計8日間である。クモ類は、園内の定められた場所の、地中、腐植層、倒木の中や下、落葉や岩石の隙間、水辺、草本上、樹木の枝葉上、樹皮下、建造物の内外など多様な生息環境から、1) すくい取り法(スウィーピング)、2) たたき落とし法(ビーティング)、3) ふるい取り法(シフティング)、ならびに4) みつけ取り法によって採集された。

採集されたクモはただちに75~80%エチルアルコールで固定し、研究室にもち帰り、種ごとに選り分け手書きしたラベルを付して液浸標本として保存し、順次同定した。なお、標本はすべて国立科学博物館に保管される。

## 2. 調査結果

得られた標本は138種に同定された。幼体のため種名を確定できないものは除外した。なお、標本のデータは特筆すべきもの以外は省略し、個体数の多いものについてはその旨を付記した。

自然教育園から採集された標本に基づく従来の記録を、知りうるかぎりの文献にあたり拾い出した。ただし、従来の目録の中で、種名が決定されていないものおよび正体不明の1種[アカムネグモ(ヤマトアカムネグモ)]は今回は除外した。

過去の記録と今回の調査結果とを合わせて目録を作成した。現在、自然教育園から知られるクモは181種となる。

目録中には、従来の記録にあって今回の調査では発見されなかった種が43種ある。それが単に調査頻度の不足で見逃されたものであるのか、あるいは記録されて以来今日にいたる間に園内では絶滅したもののなにかを知ることは興味あるところであるが、今後の調査にゆだねたい。

その考察の一助とするために、近い場所の記録も備考中に拾った。ここでいう「近く」とは、自然教育園とデータを比較しうる広い意味での都心の市街化された地域をさし、便宜的にJR山手線の内側およびそれに接する地域に限定した。その範囲内では、これまで、皇居(新海, 1977a, Ono, 1995, 小野, 2000), 千代田区三番町(新海, 1977b), 日比谷公園(新海, 1998), 小石川植物園(植村, 1954), 芝公園(深澤, 1940), 南品川(町田, 1939), 新宿区(新海, 1967)からある程度まとまったクモ類の記録がある。なお、大野(1976)も「都区内」のクモを数多く報告しているが、産地が記されていないので、3の例外を除いて今回は引用しなかった。

今回、新たに園内から発見されたクモが56種ある。そのうち、日本新記録となる *Argyrodes labiatus* Zhu et Song, 1991 (ヒメグモ科) などとくに興味深い4種についてはやや詳しく解説した。

## 3. 自然教育園のクモ類目録

### クモ目 Araneae

#### トタテグモ科 Ctenizidae

##### 1. キシノウエトタテグモ *Latouchia typica* (Kishida, 1913)

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来の記録：山川(1974), 山川・久居(1975), 新海(1981)

備考：皇居，日比谷公園，小石川植物園，芝公園，南品川から記録がある。

#### ジグモ科 Atypidae

2. ジグモ *Atypus karschi* Dönitz, 1887

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950），山川（1974），山川・久居（1975）

備考：日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

3. ワスレナグモ *Calommata signata* Karsch, 1879

今回の調査結果：未確認

従来の記録：山川・久居（1975），自然教育園（1981，1984）

備考：日比谷公園，南品川，新宿区から記録がある。

#### エンマグモ科 Segestriidae

4. ミヤグモ *Ariadna lateralis* (Karsch, 1881)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：新海（1981）

備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

#### ヤマシログモ科 Scytodidae

5. ユカタヤマシログモ *Scytodes thoracicus* (Latreille, 1804)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

6. ヤマシログモ *Scytodes striatipes* (L. Koch, 1872)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：高島（1951），山川・久居（1975）

備考：南品川から記録がある。

#### タマゴグモ科 Oonopidae

7. シャラクダニグモ *Opopaea syarakui* (Komatsu, 1967)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

8. ダニグモ *Gamasomorpha cataphracta* Karsch, 1881

今回の調査結果：未確認

従来の記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975）

備考：都心からの記録はない。

#### ユウレイグモ科 Pholcidae

9. ユウレイグモ *Pholcus crypticolens* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川・久居（1975）

備考：文京区から記録がある（植村，1954）。

10. イエユウレイグモ *Pholcus phalangioides* (Fuesselin, 1775)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：日比谷公園および南品川から記録がある。

11. シモングモ *Spermophola senoculata* (Dugès, 1836)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：千代田区三番町，日比谷公園，芝公園から記録がある。

ヤマトガケジグモ科 Titanoecidae

12. ヤマトガケジグモ *Nurscia albofasciata* Strand, 1907

今回の調査結果：未確認

従来記録：山川・久居（1975）

備考：新宿区から記録がある。

ハグモ科 Dictynidae

13. ヒナハグモ *Dictyna foliicola* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：未確認

従来記録：山川・久居（1975）

備考：皇居，千代田区三番町，南品川から記録がある。

14. ネコハグモ *Dictyna felis* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975）

備考：日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

ウズグモ科 Uloboridae

15. カタハリウズグモ *Octonoba sybotides* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来調査：山川・久居（1975）

備考：皇居，日比谷公園から記録がある。

16. ウズグモ *Octonoba varians* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：未確認

従来記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：小石川向心町から記録がある（植村，1954）。

17. トウキョウウズグモ *Octonoba sinensis* (Simon, 1880)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：芝公園，南品川から記録がある。

18. オウギグモ *Hyptiotes affinis* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：新海 (1981)

備考：皇居から記録がある。

19. マネキグモ *Miagrammopes orientalis* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来記録：山川・久居 (1975)

備考：皇居から記録がある。

チリグモ科 Oecobidae

20. チリグモ *Oecobius annulipes* Lucas, 1846

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：千代田区三番町, 日比谷公園, 新宿区から記録がある。

ヒラタグモ科 Urocteidae

21. ヒラタグモ *Uroctea compactilis* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：自然教育園 (1963), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 日比谷公園, 小石川植物園, 芝公園, 南品川から記録がある。

タナグモ科 Agelenidae

22. アズマヤチグモ *Coelotes kitazawai* Yaginuma, 1972

今回の調査結果：未確認

従来記録：新海 (1981)

備考：皇居からの記録はムサシヤチグモである。

23. ヤチグモ *Coelotes exitialis* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：自然教育園 (1963), 山川 (1974), 山川・久居 (1975), 新海 (1981)

備考：芝公園から記録がある。

24. メガネヤチグモ *Paracoelotes luctuosus* (L. Koch, 1878)

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川 (1974), 山川・久居 (1975)

備考：日比谷公園, 千代田区三番町, 小石川植物園, 南品川から記録がある。

25. クサグモ *Agelena limbata* Thorell, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 日比谷公園, 南品川から記録がある。

26. コクサグモ *Agelena opulenta* (L. Koch, 1878)

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来の記録：山川（1974）、山川・久居（1975）

備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園、芝公園、南品川から記録がある。

27. イエタナグモ *Tegenaria domestica* (Clerck, 1758)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：都心の他所の記録はない。

28. コタナグモ *Cicurina japonica* (Simon, 1886)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

ナミハグモ科 Cybaeidae

29. カチドキナミハグモ *Cybaeus nipponicus* (Uyemura, 1938)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居、芝公園、南品川から記録がある。芝公園は本種の基準産地である。

30. キウチナミハグモ *Cybaeus kiuchii* Komatsu, 1965

今回の調査結果：未確認

従来の記録：新海（1981）

備考：都心の他所の記録はない。

キシダグモ科 Pisauridae

31. イオウイロハシリグモ *Dolomedes sulfureus* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950）、山川（1974）、山川・久居（1975）

備考：皇居、小石川植物園、芝公園から記録がある。

32. アオグロハシリグモ *Dolomedes raptor* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：未確認

従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：都心の他所の記録はない。

33. スジアカハシリグモ *Dolomedes saganus* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：山川・久居（1975）

備考：都心の他所の記録はない。

コモリグモ科 Lycosidae

34. ヒノマルコモリグモ *Arctosa japonica* (Simon, 1888)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：新海（1981）

備考：皇居から記録がある。

35. エビチャコモリグモ *Arctosa ebicha* Yaginuma, 1960

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：他所の記録はない。

36. ウヅキコモリグモ *Pardosa astrigera* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950）、山川（1974）、山川・久居（1975）

備考：千代田区三番町、南品川、芝公園から記録がある。従来の記録のウヅキドクグモ、コウヅキコモリグモ [*Lycosa T-insignita* Bösenberg et Strand, 1906] は本種の異名である。

37. ハリゲコモリグモ *Pardosa laura* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）

備考：皇居、千代田区三番町から記録がある。

38. クラークコモリグモ *Pirata clercki* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：都心の記録はない。

39. ハラクロコモリグモ *Lycosa coelestis* L. Koch, 1878

今回の調査結果：未確認

従来の記録：山川（1974）

備考：大野（1976）が「都区内」から記録している。

ササグモ科 Oxyopidae

40. ササグモ *Oxyopes sertatus* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：山川・久居（1975）

備考：皇居から記録がある。

センシヨウグモ科 Mimetidae

41. センシヨウグモ *Ero japonica* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：山川・久居（1975）

備考：皇居、千代田区三番町、芝公園、南品川から記録がある。

42. オオセンシヨウグモ *Mimetus testaceus* Yaginuma, 1960

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：近隣の記録なし。

ヒメグモ科 Theridiidae

43. カニミジグモ *Dipoena mustelina* (Simon, 1889)

- 今回の調査結果：生息を確認  
 従来の記録：山川・久居（1975），新海（1981）  
 備考：皇居，小石川植物園から記録がある。
44. コアカクロミジグモ *Dipoena mutilata* Bösenberg et Strand, 1906  
 今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
 備考：皇居から記録がある。
45. ボカシミジグモ *Dipoena castrata* Bösenberg et Strand, 1906  
 今回の調査結果：未確認  
 従来の記録：山川（1974），山川・久居（1975）  
 備考：皇居から記録がある。
46. シモフリミジグモ *Dipoena punctisparsa* Yaginuma, 1967  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認（自然教育園初記録）  
 備考：皇居，千代田区三番町から記録がある。
47. オオヒメグモ *Achaearanea tepidariorum* (C. Koch, 1841)  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
 従来の記録：自然教育園（1963），山川（1974），山川・久居（1975）  
 備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。
48. カグヤヒメグモ *Achaearanea culcivora* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：生息を確認  
 従来の記録：新海（1981）  
 備考：皇居，日比谷公園から記録がある。従来の記録中の *Achaearanea lunata* (Clerck, 1758) は誤定。一応 Yoshida（2000）に従ってこの学名を用いておく。
49. ツリガネヒメグモ *Achaearanea angulithorax* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：生息を確認  
 従来の記録：山川・久居（1975），自然教育園（1981，1984）  
 備考：日比谷公園，南品川から記録がある。
50. ヒメグモ *Achaearanea japonica* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
 従来の記録：高島（1950），自然教育園（1963，1981，1984），山川・久居（1975）  
 備考：皇居，日比谷公園，芝公園から記録がある。
51. キヨヒメグモ *Achaearanea oculiprominentis* (S. Saito, 1939)  
 今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
 備考：皇居，日比谷公園から記録がある。
52. アシプトヒメグモ *Anelosimus crassipes* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：未確認  
 従来の記録：山川・久居（1975）  
 備考：南品川，芝公園から記録がある。*Enoplognatha foliicola* Dönitz et Strand, 1906（コノハヒメグモ）は本種のシノニム。

53. バラギヒメグモ *Theridion chikunii* Yaginuma, 1960  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：皇居から記録がある。
54. ムナボシヒメグモ *Theridion sternotatum* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
従来の記録：山川（1974）、山川・久居（1975）、新海（1981）  
備考：皇居から記録がある。
55. サトヒメグモ *Theridion adamsoni* Berland, 1934  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：日比谷公園から記録がある。
56. コケヒメグモ *Theridion subadultum* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：他所の記録はない。
57. ギボシヒメグモ *Chryso rapulum* (Yaginuma, 1960)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）  
備考：他所の記録はない。
58. ハラダカツクネグモ *Phoroncidia altiventris* Yoshida, 1985  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：他所の記録はない。
59. スネグロオチバヒメグモ *Stemmops nipponicus* Yaginuma, 1969  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：山川（1974）、新海（1981）  
備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園から記録がある。
60. ヒシガタグモ *Episinus affinis* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居から記録がある。
61. カレハヒメグモ *Enoplognatha transversifoveata* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居、小石川植物園、芝公園、南品川から記録がある。
62. ハングツオスナキグモ *Steatoda cavernicola* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：山川（1974）  
備考：他所の記録はない。
63. オナガグモ *Argyrodes cylindrogaster* (Simon, 1888)  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
従来の記録：山川・久居（1975）

備考：近隣の記録なし。

64. ヤリグモ *Argyrodes saganus* (Dönitz et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川・久居 (1975)

備考：皇居から記録がある。

65. ヒゲナガヤリグモ *Argyrodes labiatus* Zhu et Song, 1991

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：日本新記録 (後段参照)。

66. シロカネイソウロウグモ *Argyrodes bonadea* (Karsch, 1881)

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：皇居, 日比谷公園から記録がある。

67. フタオイソウロウグモ *Argyrodes fur* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川・久居 (1975)

備考：皇居から記録がある。

68. チリイソウロウグモ *Argyrodes kumadai* Chida et Tanikawa, 1999

今回の調査結果：多数個体の生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：皇居から記録がある。

69. アカイソウロウグモ *Argyrodes miniaceus* (Doleschall, 1867)

今回の調査結果：未確認

従来記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：近隣の記録なし。

#### ホラヒメグモ科 Nesticidae

70. コホラヒメグモ *Nesticus brevipes* Yaginuma, 1970

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：新海 (1981)

備考：皇居, 日比谷公園から記録がある。

#### サラグモ科 Linyphiidae

71. ニセアカムネグモ *Gnathonarium exiccatum* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：皇居から記録がある。

72. トウキョウアカムネグモ *Ummeliata feminea* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川 (1974), 山川・久居 (1975)

備考：皇居から記録がある。アトグロアカムネグモは異名, コブアカムネグモ *Erigone tokyoensis* Uyemura, 1941 (*Oedothorax tokyoensis*) は本種のシノニム。

73. セスジアカムネグモ *Ummeliata insecticeps* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川 (1974)  
備考：都区内 (新海, 1967) の記録がある。
74. ハラジロムナキグモ *Diplocephaloides saganus* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：皇居から記録がある。
75. ザラアカムネグモ *Asperthorax communis* Oi, 1960  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：近隣の記録なし。
76. チビアカサラグモ *Nematogmus sanguinolentus* (Walckenaer, 1837)  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：都区内の記録がある (大野, 1976)。
77. スガナミヤマジコナグモ *Tapinocyba suganamii* Saito et Ono, 2001  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：皇居から記録がある。
78. ノコギリヒザグモ *Erigone prominens* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：近隣の記録なし。
79. マルムネヒザグモ *Erigone edentata* Saito et Ono, 2001  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：近隣の記録なし。特筆すべき種 (後段に詳述)。
80. タテヤマサラグモ *Bathyphantes tateyamaensis* (Oi, 1960)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：新海 (1981)  
備考：皇居, 日比谷公園から記録がある。
81. デーニッツサラグモ *Doenitzius peniculus* Oi, 1960  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：皇居から記録がある。
82. コデーニッツサラグモ *Doenitzius pruvus* Oi, 1960  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：皇居から記録がある。
83. ゴカクケシグモ *Nippononeta pentagona* (Oi, 1960)  
今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)  
備考：他所の記録はない。
84. スソグロサラグモ *Ostearius melanopygius* (O. Pickard-Cambridge, 1879)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川 (1974), 山川・久居 (1975)

備考：千代田区三番町，新宿区（新海，1967）から記録がある。

85. ヘリジロサラグモ *Neriene oidedicata* Helsdingen, 1969

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：山川・久居（1975）

備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園から記録がある。

86. アシナガサラグモ *Prolinyphia longipedella* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：山川・久居（1975）

備考：近隣の記録なし。

ヨリメグモ科 Anapidae

87. ヨリメグモ *Conoculus lyugadinus* Komatsu, 1940

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：近隣の記録なし。

コツブグモ科 Mysmenidae

88. ナンプコツブグモ *Mysmenella jobi* (Kraus, 1967)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

アシナガグモ科 Tetragnathidae

89. ジョロウグモ *Nephila clavata* L. Koch, 1878

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来の記録：高島（1950），山川・久居（1975），大野（1976），新海（1981）

備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

90. オオシロカネグモ *Leucauge magnifica* Yaginuma, 1954

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：皇居から記録がある。

91. コシロカネグモ *Leucauge subblanda* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来の調査：山川・久居（1975），新海（1981）

備考：都区内（大野，1976）の記録がある。

92. キララシロカネグモ *Leucauge subgemma* Bösenberg et Strand, 1906

回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：皇居から記録がある。

93. ヤサガタアシナガグモ *Tetragnatha maxillosa* Thorell, 1895

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来の記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 芝公園, 南品川から記録がある。

94. アシナガグモ *Tetragnatha praedonia* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 日比谷公園, 芝公園, 南品川から記録がある。

95. ウロコアシナガグモ *Tetragnatha squamata* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 日比谷公園, 小石川植物園, 南品川から記録がある。

96. ヤマジドヨウグモ *Meta reticuloides* Yaginuma, 1958

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：近隣の記録なし。

97. ヒメアシナガグモ *Dyschiriognatha tenera* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：山川 (1974)

備考：芝公園, 南品川から記録がある。

コガネグモ科 Araneidae

98. キザハシオニグモ *Araneus abscissus* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：生息を確認 (自然教育園初記録)

備考：皇居から記録がある。

99. ビジョオニグモ *Araneus mitificus* (Simon, 1886)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 芝公園, 南品川から記録がある。

100. アオオニグモ *Araneus pentagrammicus* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：山川・久居 (1975)

備考：都区内 (大野, 1976) の記録がある。

101. オニグモ *Araneus ventricosus* (L. Koch, 1878)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島 (1950), 山川・久居 (1975)

備考：皇居, 千代田区三番町, 日比谷公園, 小石川植物園, 芝公園, 南品川など広範囲から記録されているが、最近では個体数が少なくなっている。

102. ヤエンオニグモ *Araneus macacus* Uyemura, 1961

今回の調査結果：未確認

- 従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
103. ニシキオニグモ *Araneus variegatus* Yaginuma, 1960  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
104. コゲチャオニグモ *Neoscona punctigera* (Doleschall, 1857)  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居、小石川植物園、南品川から記録がある。
105. イエオニグモ *Neoscona nautica* (L. Koch, 1875)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：日比谷公園、芝公園、南品川から記録がある。
106. ヤマシロオニグモ *Neoscona scylla* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：高島（1951）、山川・久居（1975）  
備考：皇居、千代田区三番町から記録がある。
107. ワキグロサツマノミダマシ *Neoscona mellottei* (Simon, 1895)  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園から記録がある。
108. サツマノミダマシ *Neoscona scylloides* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）  
備考：皇居、日比谷公園、芝公園から記録がある。
109. ドヨウオニグモ *Neoscona adianta* (Walckenaer, 1802)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
110. ヤミイロオニグモ *Neoscona fuscocoloratus* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
111. カラフトオニグモ *Eriophora sachalinensis* (S. Saito, 1934)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
112. サガオニグモ *Eriophora sagana* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：近隣の記録はない。

113. コガネグモダマシ *Larinia argiopiformis* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：未確認

従来記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：他所の記録はない。

114. ギンメッキゴミグモ *Cyclosa argenteoalba* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来記録：久居（1989）

備考：皇居、日比谷公園から記録がある。

115. ギンナガゴミグモ *Cyclosa ginnaga* Yaginuma, 1959

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：近隣の記録はない。

116. ゴミグモ *Cyclosa octotuberculata* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：高島（1950）、山川・久居（1975）

備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園、小石川植物園、南品川から記録がある。

117. ヨツデゴミグモ *Cyclosa sedeculata* Karsch, 1879

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来記録：高島（1951）、山川・久居（1975）

備考：皇居と芝公園から記録がある。

118. ヤマトカナエグモ *Chorizopes nipponicus* Yaginuma, 1963

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川・久居（1975）

備考：皇居から記録がある。

119. キジロオヒキグモ *Arachnura logio* Yaginuma, 1956

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：他所の記録はない。稀産種（後述）。一部は既報（小野，2001）。

120. ハツリグモ *Acusilas coccineus* Simon, 1895

今回の調査結果：未確認

従来記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：南品川から記録がある。

121. ゲホウグモ *Poltys illepidus* C. Koch, 1843

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：他所の記録はない。

122. ナガコガネグモ *Argiope bruennichii* (Scopoli, 1772)

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：皇居，日比谷公園から記録がある。

123. コガネグモ *Argiope amoena* L. Koch, 1878

今回の調査結果：未確認

従来記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：他所の記録はない。

124. コガタコガネグモ *Argiope minuta* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：千代田区三番町から記録がある。

125. シロオビトリノフンダマシ *Cyrtarachne nagasakiensis* Strand, 1918

今回の調査結果：未確認

従来記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975）

備考：近隣の記録はない。

#### アシダカグモ科 Sparassidae

126. コアシダカグモ *Sinopoda forcipata* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975），新海（1981）

備考：小石川植物園から記録がある。

#### エビグモ科 Philodromidae

127. アサヒエビグモ *Philodromus subaureolus* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：山川・久居（1975），新海（1981）

備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園から記録がある。

128. キンイロエビグモ *Philodromus auricomus* L. Koch, 1878

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：久居（1989）

備考：皇居，日比谷公園，小石川植物園，芝公園から記録がある。コノハエビグモは本種の異名。

129. キハダエビグモ *Philodromus spinatarsis* Simon, 1895

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：皇居，芝公園から記録がある。

130. シャコグモ *Tibellus japonicus* Efimik, 1999

今回の調査結果：生息を確認

従来記録：高島（1950），山川・久居（1975），新海（1981）

備考：皇居，千代田区三番町，芝公園，南品川から記録がある。従来文献中のスジシャコグモ

*Tibellus oblongus* (Walckenaer, 1802) の記録は再検討を要するので，今回の目録からは除いた。

カニグモ科 Thomisidae

131. ワカバグモ *Oxytate striatipes* L. Koch, 1878  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）、新海（1981）  
備考：皇居、芝公園、南品川から記録がある。
132. セマルトラフカニグモ *Tmarus rimosus* Paik, 1973  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居、千代田区三番町から記録がある。
133. トラフカニグモ *Tmarus piger* (Walckenaer, 1802)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）  
備考：都区内（大野、1976）の記録がある。
134. キハダカニグモ *Bassaniana decorata* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1950）、山川（1974）、山川・久居（1975）  
備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園、小石川植物園、芝公園、南品川から記録がある。
135. ヤミイロカニグモ *Xysticus croceus* Fox, 1937  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1950）、山川（1974）、山川・久居（1975）、新海（1981）  
備考：皇居、日比谷公園、芝公園、南品川から記録がある。
136. アズマカニグモ *Xysticus insulicola* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：久居（1993）  
備考：近隣の記録はない。同属の普通種にくらべ採集される頻度は少ない。
137. オオヤミイロカニグモ *Xysticus saganus* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：山川（1974）  
備考：皇居から記録がある。
138. ニッポンオチバカニグモ *Oxyptila nipponica* Ono, 1985  
今回の調査結果：多数の生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居、千代田区三番町から記録がある。
139. マツモトオチバカニグモ *Oxyptila matsumotoi* Ono, 1988  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居から記録がある。
140. ハナグモ *Misumenops tricuspidatus* (Fabricius, 1775)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）  
備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園、芝公園、南品川から記録がある。

141. クマダハナグモ *Misumenops kumadai* Ono, 1985  
 今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
 備考：皇居から記録がある。
142. コハナグモ *Diaea subdola* O. Pickard-Cambridge, 1885  
 今回の調査結果：生息を確認  
 従来の記録：山川・久居（1975）  
 備考：皇居から記録がある。
143. ガザミグモ *Pistius undulatus* Karsch, 1879  
 今回の調査結果：生息を確認  
 従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）  
 備考：皇居、千代田区三番町、小石川植物園、南品川から記録がある。
144. アズチグモ *Thomisus labefactus* Karsch, 1881  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
 従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）  
 備考：皇居から記録がある。

## ワシグモ科 Gnaphosidae

145. トラフワシグモ *Drassodes serratidens* Schenkel, 1963  
 今回の調査結果：未確認  
 従来の記録：山川（1974）  
 備考：近隣の記録はない。
146. マエトビケムリグモ *Sernokorba pallidipatellis* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：未確認  
 従来の記録：山川（1974）  
 備考：近隣の記録はない。

## ウエムラグモ科 Liocranidae

147. イタチグモ *Itatsina praticola* (Bösenberg et Strand, 1906)  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
 従来の記録：新海（1981）  
 備考：皇居、日比谷公園、芝公園、南品川から記録がある。
148. オトヒメグモ *Orthobula crucifera* Bösenberg et Strand, 1906  
 今回の調査結果：未確認  
 従来の記録：山川（1974）  
 備考：皇居、千代田区三番町から記録がある。
149. ウラシマグモ *Phrurolithus nipponicus* Kishida, 1914  
 今回の調査結果：多数個体の生息を確認（自然教育園初記録）  
 備考：皇居、日比谷公園から記録がある。

150. ヤバネウラシマグモ *Phrurolithus pennatus* Yaginuma, 1969

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園から記録がある。

151. コムラウラシマグモ *Phrurolithus komurai* Yaginuma, 1952

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：山川（1974），新海（1981）

備考：皇居から記録がある。

フクログモ科 Clubionidae

152. カバキコマチグモ *Chiracanthium japonicum* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：皇居，小石川植物園から記録がある。

153. アシナガコマチグモ *Chiracathium eutittha* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：都区内（大野，1976）の記録がある。

154. ヤマトコマチグモ *Chiracanthium lascivum* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：新海（1981）

備考：皇居，南品川から記録がある。

155. ハマキフクログモ *Clubiona japonica* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：未確認

従来の記録：高島（1950），山川・久居（1975）

備考：皇居，千代田区三番町，芝公園，南品川から記録がある。

156. ヤギヌマフクログモ *Clubiona yaginumai* Hayashi, 1989

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

157. ヤハズフクログモ *Clubiona jucunda* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居，日比谷公園から記録がある。

158. ムナアカフクログモ *Clubiona vigil* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1951），山川・久居（1975）

備考：皇居，日比谷公園，小石川植物園から記録がある。

159. コフクログモ *Clubiona corrugata* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：未確認

従来の記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975）

備考：近隣の記録はない。

160. ミチノクフクログモ *Clubiona diversa* O. Pickard-Cambridge, 1862

今回の調査結果：未確認

従来の記録：新海（1981）

備考：近隣の記録はない。

## ネコグモ科 Corinnidae

161. ネコグモ *Trachelas japonicus* Bösenberg et Strand, 1906

今回の調査結果：多数個体の生息を確認

従来の記録：山川（1974）、山川・久居（1975）、新海（1981）

備考：皇居、南品川から記録がある。

## ハエトリグモ科 Salticidae

162. ネコハエトリ *Carrhotus xanthogramma* (Latreille, 1819)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）

備考：皇居、千代田区三番町、日比谷公園、小石川植物園、芝公園、南品川から記録がある。

163. マミジロハエトリ *Evarcha albaria* (L. Koch, 1878)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：高島（1950）、山川・久居（1975）

備考：皇居、南品川から記録がある。

164. ウデブトハエトリ *Harmochirus insulanus* (Kishida, 1914)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：皇居から記録がある。

165. キレワハエトリ *Harmochirus pullus* (Bösenberg et Strand, 1906)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

166. コジャバラハエトリ *Helicium cylindratum* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：皇居から記録がある。

167. ヤハズハエトリ *Mendoza elongata* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：未確認

従来の記録：自然教育園（1963）、山川・久居（1975）

備考：都区内（大野，1976）の記録がある。

168. ヨダンハエトリ *Marpissa pulla* (Karsch, 1879)

今回の調査結果：生息を確認

従来の記録：久居（1990）

備考：皇居、芝公園、南品川から記録がある。

169. ヤサアリグモ *Myrmarachne inermichelis* Bösenberg et Strand, 1906  
今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）  
備考：皇居，芝公園，南品川から記録がある。
170. アリグモ *Myrmarachne japonica* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1951），山川（1974），山川・久居（1975）  
備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。
171. チャイロアサヒハエトリ *Phintella abnormis* (Bösenberg et Strand, 1906)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：山川（1974）  
備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園から記録がある。
172. メガネアサヒハエトリ *Phintella linea* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：南品川から記録がある。
173. マガネアサヒハエトリ *Phintella arenicolor* (Grube 1861)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：高島（1950）  
備考：南品川から記録がある。
174. デーニッツハエトリ *Plexippoides doenitzi* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：多数個体の生息を確認  
従来の記録：高島（1950），山川（1974），山川・久居（1975）  
備考：皇居から記録がある。
175. カラスハエトリ *Rhene atrata* (Karsch, 1881)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：久居（1991）  
備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，南品川から記録がある。
176. アオオビハエトリ *Siler vittatus* (Karsch, 1879)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：自然教育園（1963），山川・久居（1975）  
備考：皇居，千代田区三番町，日比谷公園，小石川植物園，芝公園，南品川から記録がある。
177. ウススジハエトリ *Yaginumaella striatipes* (Grube, 1861)  
今回の調査結果：未確認  
従来の記録：山川・久居（1975）  
備考：近隣の記録はない。
178. アダンソンハエトリ *Hasarius adansoni* (Audouin, 1827)  
今回の調査結果：生息を確認  
従来の記録：久居（1991）

備考：千代田区三番町，日比谷公園から記録がある。

179. チャスジハエトリ *Plexippus paykullii* (Audouin, 1827)

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：南品川から記録がある。

180. ミスジハエトリ *Plexippus setipes* Karsch, 1879

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：千代田区三番町，日比谷公園，芝公園，南品川から記録がある。

181. エキスハエトリ *Laufeia aenea* Simon, 1888

今回の調査結果：生息を確認（自然教育園初記録）

備考：都区内（大野，1976）の記録がある。

#### 4. 特筆すべき種

1. *Argyrodes labiatus* Zhu et Song, 1991 ヒゲナガヤリグモ（新称）（図1-3）

*Argyrodes labiatus* Zhu et Song, 1991, J. Hebei Pedagogic Coll. (nat. Hist.), 1991(4), p.137; Zhu, 1998, Fauna Sinica, Arachnida, Araneae, Theridiidae, p.213; Song, Zhu & Chen, 1999, Spiders of China, p.100.

本調査において採集されたヤリグモによく似たイソウロウグモ属の1種は、これまで日本からは未記録の中国産のクモに同定された。本種は中国での分布地（湖南省、貴州省、福建省）から考えて、暖温帯系と思われる、これまで、日本の南部で採集されなかったのは奇異なことである。普通種のヤリグモ [*Argyrodes saganus* (Dönitz et Strand, 1906)] に一見よく似ているので、あるいは、混同されてきたものかもしれない。

♂は頭部にヤリグモのような前方へ突き出た角がないこと（図1）および触肢の形状（図2-3）、とくに脛節が跗節の2倍以上長いことなどにより容易に区別できる。体長4.7mm。小野（2001）にイソウロウグモ属の1種（ヒメグモ科）として既報。

所検標本：1♂，10-VII-1999，工藤泰恵採集，NSMT-Ar 4946。

2. *Erigone edentata* Saito et Ono, 2001 マルムネヒザグモ（図4）

*Erigone edentata* Saito et Ono, 2001, Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, (A), 27, p.37.

本種はつい先ごろ日本から新種として記載されたものである。触肢の形状（図4）から同属の他種との区別は容易。基地産地は愛知県と京都府のみであり、この記録がわずか4回目にあたる。今回採集された個体は、体長1.3mm，Tm I 0.38で色彩は淡い。

所検標本：1♂，27-V-2000，笹岡文雄採集，NSMT-Ar 4947。

3. *Conoculus lyugadinus* Komatsu, 1940 ヨリメグモ（図5-6）

本種は、本州南部、四国、九州、南西諸島に広く分布し、低地から山地にかけての溪流や鍾乳洞内でみられる。自然のよく保たれている場所では、けっして珍しいクモとはいえないが、東京の都心に本種が生息していることは特筆に値する。このクモは溪流の岩と水面のあいだに造網し、きわめて環境依存性が高い。そのため、自然の流れが破壊されるとまっさきに姿を消すクモのひとつである。自

然教育園には、自然の湧水とそこから渋谷川へとそそぐ流れがあり、そこで細々と生き存えてきたものと推測され、雌雄の複数個体が確認された(図5, 6は高尾山で撮影されたもの)。この流れのある一帯(図7)は、クモ類にとっては同園内でもっとも保護されるべき環境であろう。

所検標本：♀♂, 1-VIII-1998, 10-VII-1999, 新海明・新海栄一採集。

#### 4. *Arachnura logio* Yaginuma, 1956 キジロオヒキグモ

本種は、本州、四国、九州、南西諸島に広く分布するが、採集記録の極めて少ない稀産種である。本種の雌は大型の造網種であるが、今回採集されたのは雄1頭(体長1.75mm)で、園内で繁殖しているものか追跡調査が望まれる[小野(2001)に既報, 全形図参照]。ピーティングで得られたため詳しい生息環境は不明である。本種はしばしば針葉樹林内で発見されるが、園内にはそのような環境はない(福岡, 2001)。

所検標本：1♂, 4-III-2000, 工藤泰恵採集, NSMT-Ar 4948。

### 5. 今後の課題

今後、自然教育園で採集される可能性のある種として、近くで記録があり、自然教育園では未記録の種の和名および記録されている場所(括弧内)を以下に列挙しておく。

カネコトタテグモ(皇居), ヤマトマシラグモ(皇居), ナルトミダニグモ(皇居), アカハネグモ(皇居), カレハグモ(皇居), キロカレハグモ(千代田区三番町), ハタケグモ(皇居, 芝公園, 南品川, 上野公園), ムサシヤチグモ(皇居), シモフリヤチグモ(皇居, 日比谷公園), ヤマヤチグモ(南品川, 芝公園), ナミハグモ(皇居), アズマキシダグモ(皇居, 小石川植物園), ヤマハリゲコモリグモ(都区内), キクツキコモリグモ(皇居), チビコモリグモ(皇居), コガタコモリグモ(皇居), キバラコモリグモ(皇居), アライトコモリグモ(都区内), スズキコモリグモ(芝公園), ドウシグモ(皇居, 芝公園), オオツリガネヒメグモ(皇居), ヤホシヒメグモ(都区内), コンピラヒメグモ(千代田区三番町), ムナグロヒメグモ(千代田区三番町, 日比谷公園), ハイロヒメグモ(日比谷公園), ムラクモヒシガタグモ(千代田区三番町), ヤマトコノハグモ(皇居), セマダラコノハグモ(都区内), ツノナガイソウロウグモ(皇居), トビジロイソウロウグモ(日比谷公園), テングヌカグモ(皇居), フタエツノヌカグモ(皇居), コサラグモ(皇居), ヤマトトウジヌカグモ(皇居), セスジアカムネグモ(都区内), ヤマチサラグモ(芝公園), テナガグモ(日比谷公園), ハシグロナンキングモ(日比谷公園), ナナメケシグモ(千代田区三番町, 日比谷公園), イマダテテングヌカグモ(日比谷公園), メガネドヨウグモ(皇居), シコクアシナガグモ(皇居), トガリアシナガグモ(芝公園, 南品川), ヨツボシヒメアシナガグモ(南品川), マルツメオニグモ(皇居), カラオニグモ(皇居), ムツボシオニグモ(日比谷公園), シロスジショウジョウグモ(皇居), オオトリノフンダマシ(皇居), ズグロオニグモ(日比谷公園, 都区内), コカニグモ(皇居, 小石川植物園, 芝公園, 南品川), ヨコフカニグモ(皇居), オビボソカニグモ(皇居), チシマカニグモ(皇居), シノノメトンビグモ(皇居), チャクロワシグモ(千代田区三番町), ヤサコマチグモ(皇居), トビイロフクログモ(皇居, 小石川植物園), キフクログモ(都区内), シボグモ(千代田区三番町, 上野公園, 南品川), メスジロハエトリ(芝公園, 南品川), シラヒゲハエトリグモ(千代田区三番町, 日比谷公園, 南品川), オオハエトリ(小石川植物園, 南品川), イナヅマハエトリ(都区内), キアシハエトリ(上野公園), オスクロハエトリ(皇居)。

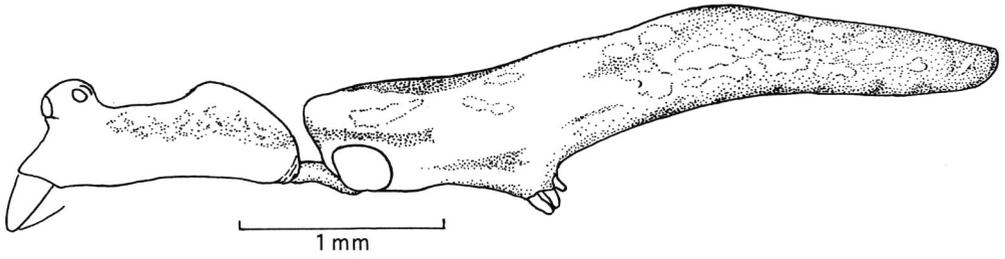


図1 ヒゲナガヤリグモ *Argyrodes labiatus* ♂の頭胸部および腹部（側面から）

図3 ヒゲナガヤリグモ *Argyrodes labiatus* ♂の触肢の跗節（後側面から）

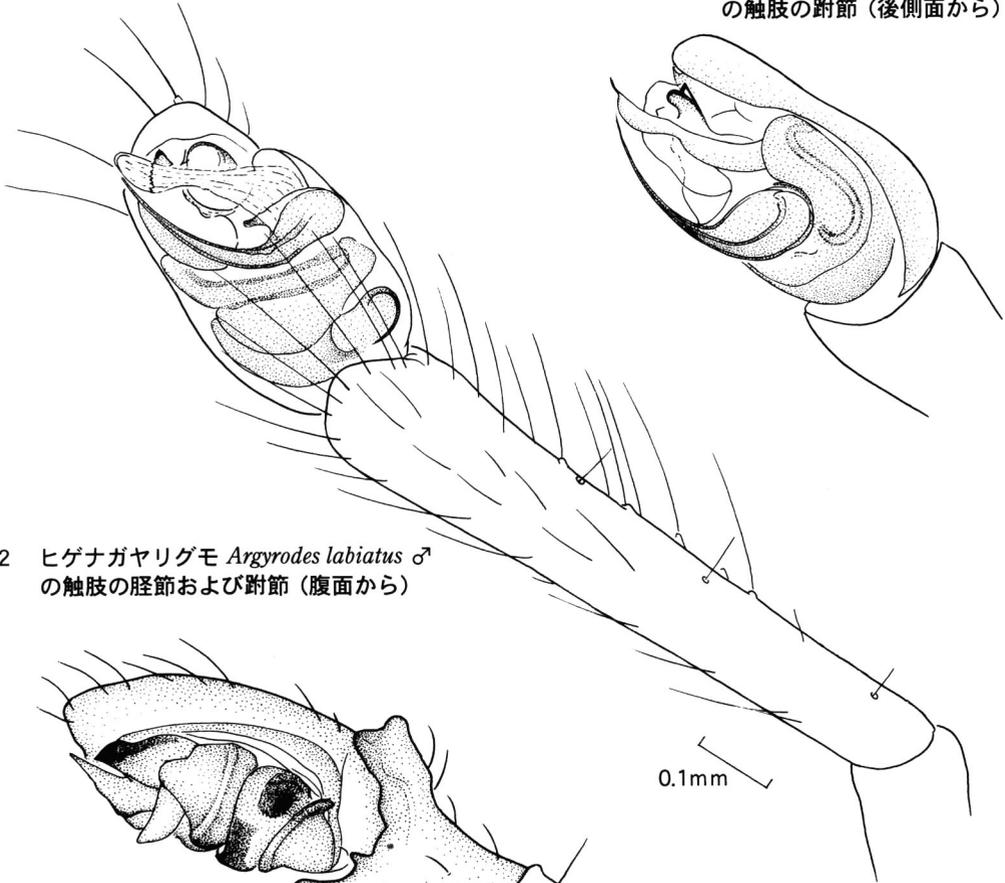


図2 ヒゲナガヤリグモ *Argyrodes labiatus* ♂の触肢の脛節および跗節（腹面から）

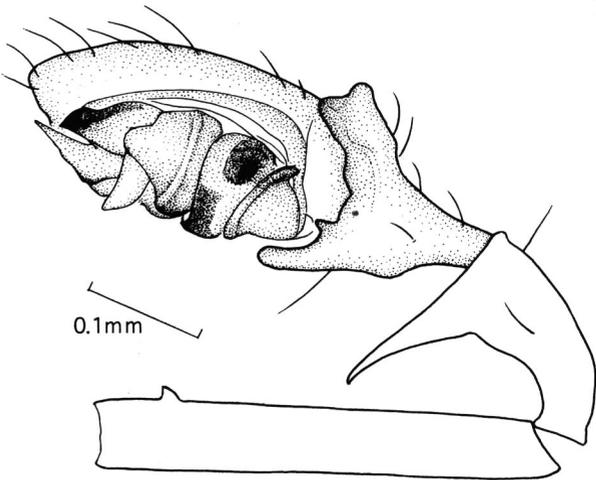


図4 マルムネヒザグモ *Erigone edentata* ♂の触肢全形（後側面から）

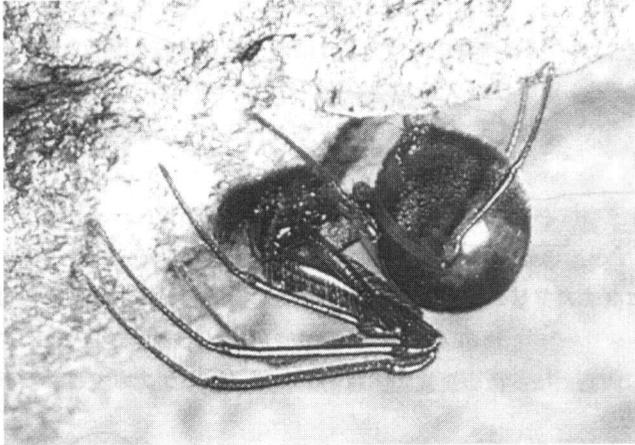


図5 ヨリメグモ *Conoculus lyugadinus* ♀ (体長3.0mm)

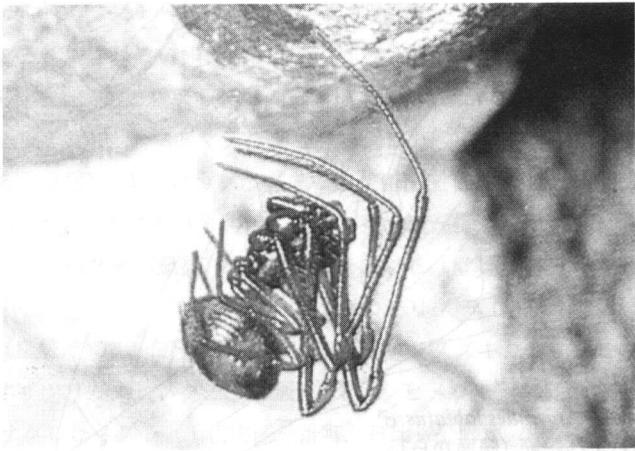


図6 ヨリメグモ *Conoculus lyugadinus* ♂ (体長2.0mm)



図7 自然教育園内でヨリメグモが生息する自然の湧水のある一帯



図8 調査隊(右から工藤, 小野, 新海, 貞元, 笹岡, 梅林, 高橋)

## 引用文献

- 深澤治男. 1940. 芝公園採集真正蜘蛛目録. *Acta arachnologica*, 5 : 19-24.
- 福嶋司. 2001. 自然教育園の自然生態系特別調査, 1. 植物群落の特徴と変化. 国立科学博物館ニュース, (385) : 6-7.
- 久居宣夫. 1989. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(2), 自然教育園報告, (20) : 1-13.
- 久居宣夫. 1990. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(3), 自然教育園報告, (21) : 11-21.
- 久居宣夫. 1991. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(4), 自然教育園報告, (22) : 1-6.
- 久居宣夫. 1993. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(5), 自然教育園報告, (24) : 1-8.
- 国立科学博物館附属自然教育園. 1984. 国立科学博物館附属自然教育園動植物目録. 118pp. 国立科学博物館附属自然教育園, 東京.
- 町田徳治. 1939. 東京市品川の蜘蛛. *Acta arachnologica*, 4 : 53-57.
- 町田徳治. 1940. 品川の蜘蛛追加. *Acta arachnologica*, 5 : 35.
- 大野正男. 1976. 都市環境下におけるクモ類, 特にジョロウグモの分布. 沼田 真編: 都市生態系の構造と動態に関する研究, pp.135-154. 文部省特定研究.
- Ono, H., 1995. Three species of spiders of the families Clubionidae and Thomisidae (Araneae) from Japan. *Acta arachnologica*, 44 : 71-78.
- 小野展嗣. 2000. 皇居の庭園と濠のクモ. 国立科博専報, (35) : 127-145.
- 小野展嗣. 2001. 自然教育園の自然生態系特別調査, 3. 自然教育園のクモ相. 国立科学博物館ニュース, (385) : 10-11.
- Saito, H., & H. Ono, 2001. New genera and species of the spider family Linyphiidae (Arachnida, Araneae) from Japan. *Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo*, Ser. A, 27:1-59.
- 新海栄一. 1967. 東京都内のクモ. 昆虫と自然, 2 (2) : 24-26.
- 新海栄一. 1977a. 皇居内の土壌性クモ類. *Edaphologia*, (16) : 26-34, 図版II.
- 新海栄一. 1977b. 都会のクモ I. 千代田区3番町宮内庁分室庭園のクモ. *Kishidaia*, (42) : 35-38.

- 新海栄一. 1981. 自然教育園の蛛形類. 自然教育園報告, (12) : 97-100.
- 新海栄一. 1998. クモ類による環境の評価. *Kishidaia*, (74) : 33-100.
- 自然教育園. 1963. Arthropoda, Class Arachnida, Order Araneae. 自然教育園編: 国立科学博物館附属自然教育園動物目録, pp.12-14. 自然教育園, 東京.
- 自然教育園. 1981. 真正蜘蛛目録. 自然教育園報告, (12) : 155-158.
- Song, D. X., M. S. Zhu & J. Chen. 1999. The Spiders of China. 640pp., pls. 1-4. Hebei Science and Technology Publishing House, Shijiazhuang.
- 高島春雄. 1950. 国立自然教育園内の蜘蛛. *Acta arachnologica*, 12 : 43-44.
- 高島春雄. 1951. 国立自然教育園内の蜘蛛 (追加) *Acta arachnologica*, 12 : 99.
- 鶴田総一郎・坂元正典. 1978. 自然教育園沿革史. 自然教育園報告, (8) : 1-19.
- 植村利夫. 1954. 冬の東京のクモ. *Atypus*, (5) : 1-12.
- 山川守. 1974. ベートトラップのクモ. *Kishidaia*, (38) : 6-7.
- 山川守・久居宣夫. 1975. 自然教育園内の真正蜘蛛類. 自然教育園報告, (6) : 33-35.
- Yoshida, H., 2000. The spider genus *Achaeearanea* (Araneae: Theridiidae) from Japan. *Acta arachnologica*, 49 : 137-153.
- Zhu, M. S., 1998. Fauna Sinica, Arachnida, Araneae, Theridiidae. xi + 436 pp., 1 pl. Science Press, Beijing.
- Zhu, M. S. & D. X. Song, 1991. Notes on the genus *Argyrodes* from China (Araneae: Theridiidae). J. Hebei Pedagogic Coll., nat. Hist., 1991 (4) : 130-146.

### Summary

Faunal researches of spiders were made by the National Science Museum, Tokyo in the years 1998-2000 in the garden of the Institute for Nature Study. The whole site of the Institute covers an area of ca. 200,000 square meters in Minato-ku, Tokyo. Although surroundings of the area were totally urbanized, forests of the garden were successively kept in nature since it was opened to the public in 1949. Specimens collected during the research were classified into 138 species. A total of 181 species recorded from the garden including records taken from literatures was listed. *Argyrodes labiatus* Zhu et Song, 1991 (Theridiidae), was newly recorded from Japan. A male of the species was illustrated based on the Japanese specimen. The species was hitherto known only from China. Records of some interesting species, *Erigone edentata* Saito et Ono, 2001 (Linyphiidae), *Conoculus lyugadinus* Komatsu, 1940 (Anapidae), and *Arachnura logio* Yaginuma, 1956 (Araneidae), were also reported.